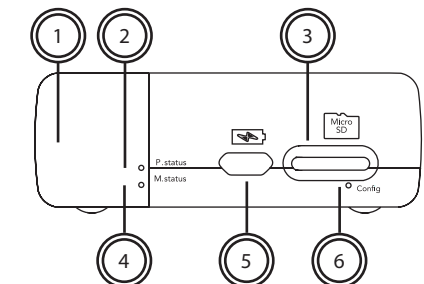


## 01 各部名称

Mojoと接続し、SDカード再生機能を備えたワイヤレスストリーミングモジュールPoly。Polyをご使用前に必ず本仕様書をご確認ください。



- 1 Wi-Fi & Bluetooth 受光部
- 2 P-ステータス：ネットワークとバッテリー表示
- 3 Micro SDスロット
- 4 M-ステータス：MOJOのバッテリー表示
- 5 Micro USB 充電入力
- 6 設定ボタン (付属のPinを使用)

ワイヤレス信号の最適な性能を得るためには、受信部（アクリル）が妨げにならないようにしてください。

## 05 接続の優先

**IMPORTANT**

PolyはBluetooth接続を優先的に実行します。Wi-Fi接続がされている場合は、デバイスからPolyを選択し接続を中断することができます。また、Bluetooth接続を切断すると、PolyはWi-Fi接続のみを再開できます。

- 入力優先度 **1** 常に優先 **2** BLUETOOTHが切断されたとき

## 06 Bluetooth経由で接続する

Bluetoothはオーディオデータを伝送する際に損失する可能性があります。最良の結果を得るにはWi-Fiを使用してください。

- 1 Polyが電源が入ったMojoに接続されていることを確認してください。
- 2 デバイスのBluetooth設定でPolyを検索してください。
- 3 Polyを見つけ、入力コードを求められたら、コード「0000」を入力します。

Polyは最大5mのBluetooth範囲を持っていますが、範囲を超えた場合は切断される可能性があります。

## 02 充電

Polyは、PステータスLEDを介して状態を表示します。以下のように、接続と充電のステータスを確認できます

	Polyアクセスポイントモード PolyがWi-Fi接続可能な状態になります。
	Polyは既知のWi-Fiネットワークを探しています
	ネットワークに正常接続された後、Polyのバッテリーステータスが表示されます
	挿入されたMicroSDカードを正常に認識された時に表示します。

	Bluetooth入力が動作しているときは、充電ステータスのみが「ウィンドウの空き領域」に表示されます。
--	--

	Charging	75% - 100%	50% - 75%
	25% - 50%	5% - 25%	0% - 5%

**Mojo** Mojoのバッテリー状態は、PolyのMojoステータスに表示されます。

## 03 Polyの状態

最初にPolyをご使用する前に、必ず充電を行ってからご使用ください。(約6時間)

Polyを単独で充電するには、1A以上の電流を供給できる充電器を使用する必要があります。

オーディオを再生しながらPolyとMojoを同時に充電するには、2A以上の供給可能な充電器が必要です。

PolyとMojo接続している状態で、1Aの充電器を使用するとMojoだけが充電されます。

MojoとPolyの平均充電時間と再生時間です。  
※ご利用状況や環境によって異なります。あくまで目安となります。

Charger	Poly charge time	Mojo charge time	9 hr Playback (average)
2 amps	4 hours	4 hours	
PLAY & CHARGE	4 hours	8 hours	

充電を開始すると、PolyのP-STATUS LEDが白色に表示します。

## 06 GoFigure Appを使って設定する

GoFigureアプリはPolyで使用できる無料のアプリです。iOSとAndroidデバイスで利用できます。GoFigureを使用するとネットワーク設定や再生モードの変更などが可能です。



このマニュアルのセクション07で説明されているWiFiを使用して設定するのではなく、GoFigureアプリケーションを使用してPolyを設定することをお勧めします

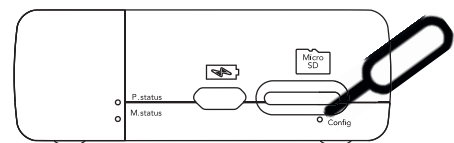
- 1 GoFigureをダウンロードするには、Google PlayおよびAppStoreで「Chord Electronics」または「GoFigure」を検索します。
- 2 GoFigureはBluetooth経由でPolyと通信します。ダウンロード中、デバイスの設定メニューを入力し、Bluetoothをオンにします。
- 3 Mojoをオンにし、Polyを接続してPolyが初期化するのを待ちます。
- 4 GoFigureアプリを開きます。

個人的なホットスポットを作成できないデバイスの場合、GoFigureアプリは、Polyが接続できるローカルホットスポットを作成することを許可します。詳細については、このマニュアルのセクション08を参照してください。

## 07 Wi-Fi経由で設定する (GoFigure app無し)

Wi-Fiは一般的にロスレスであり、オーディオデータを送信するための最良の手段を提供します。可能な限り使用してください。

- 1 Polyが電源オンしたMojoに接続されていることを確認し、アクティブな場合、PステータスLEDが点灯します
- 2 Polyをアクセスポイントモードにする必要があります。新しいネットワークを追加するには、付属のピンを使用して「Config」ボタンを5秒間押しします。アクセスポイントモードが確立されると、PolyのP-status LEDが緑色に点滅してから青色になり、点滅が繰り返されます。PolyのIPアドレスはMojoを介して再生されます



- 3 任意のデバイスでWi-Fi設定を開き、[Poly]を選択してWi-Fiネットワークに接続しネットワークにログインします。

## 04 Polyの起動方法

Polyは電源が入ったMojoに接続すると自動的に起動するオートオン機能を備えています。

- 1 Mojoの電源をオンにし完全起動が完了するまで待ちます。
- 2 PolyとMojoを接続する際には、無理やり接続せず平らな場所で接続してください。
- 3 Polyが接続を登録するまで10秒待ちます。PolyのP-status LEDがアクティブになります。

接続保護のために、Polyケースを購入することをお勧めします

Polyが接続時に起動しない場合、一旦取外し約1時間充電してください。

安全性や紛失防止の為に、付属のピンはキーリング等に取り付けることをお勧めします。

- 4 Webブラウザのウィンドウを開くと、Polyのリモートセットアップページが開き、ネットワーク名/SSIDとパスワード入力があります。
- 5 接続したいネットワークのSSIDとそれに続くネットワークパスワードを入力します。
- 6 「再生モード」を選択します。Roomを使用している場合、[Roomモード]を選択する必要があります。それ以外は「その他」を選択します。次に[保存]をクリックします
- 7 「Room」とその他の切り替えを希望する場合は、各セクションの前に手動でこれを行う必要があります。

新しいネットワークが追加されると、Polyは再起動します。このシーケンスが完了するまで10秒間待ちます。Polyスイッチがオンになると、ネットワークが検索されます。PステータスLEDが青色で点滅しています。接続されると単色が表示されます - バッテリーステータスが表示されます

- 8 デバイスがPolyと同じネットワークに接続されている場合、選択したアプリを再生用に使用できるようになります。AirPlay (iOS)、DLNA、Roomなど

## 08 設定/ Wi-Fiヘルプ

Polyは2.4GHzのネットワークを介してのみ通信し、最大範囲は10mです。

ルータのSSIDとパスワードの検索

ネットワークのSSIDは、ネットワークの名前です。パスワード等のご使用のルータのマニュアル等をご確認ください。

Polyをモバイルデバイスに接続する場合は、個人用のホットスポットを有効にする必要があります。

Apple iOS SSIDとパスワードの検索

SSIDを表示するには、設定メニュー->一般>情報>名前 - SSIDです。PolyをiOSデバイスに接続するには、設定>パーソナルホットスポットを使用して、個人用のホットスポットにアクセスし、パスワードを表示します。

Android SSIDとパスワードの検索

SSIDを表示するには、パスワードを入力し、個人的なホットスポット、[設定]メニュー-> [ワイヤレスとネットワーク]> [その他]> [Tethering & Portable Hotspot]

WiFi Polyに複数のネットワークを追加すると、自動的に切り替えられ、記憶されます。

**ビットパーフェクト再生**  
アクセスポイントモードでは、ビット完全再生を選択できます。これにより、デバイスのワイヤレス制御音量コントロールが解除されます。 変更するには、アクセスポイントモードに入り、「ビット完全再生」を実行または解除してから[保存]を選択します。

Lightbulb Polyのブロードキャストされたワイヤレスームは、いつでもアクセスポイントモードで変更できます。

**PolyがiOSまたはAndroidデバイスに接続しない**  
ネットワーク設定後、iOSまたはAndroidデバイスに接続していないPolyで問題が発生した場合は、設定メニューに移動し、[PersonalHotspot]または[Tethering]ウィンドウを探します。 Polyが接続しようとするたびにこの設定ウィンドウを開いたままにしておきます。接続が成功するまで閉じないでください。

## 09 ホットスポットモード

**Warning**  
ホットスポットモードは、スマートフォンのネットワークプロバイダがデバイスにテザリング（パーソナルホットスポットの作成）を許可しない場合のバックアップ機能です。 ホットスポットモードでは、スマートフォン/デバイスが接続できる独自のセキュリティ保護されていないWi-FiネットワークをPolyに作成し、音楽の再生を開始および制御します。  
3G / 4Gデータサービスやインターネットにアクセスできないため、既にデバイスに個人用ホットスポットを作成している場合や、既存のWi-Fiネットワークに接続できる場合は、ホットスポットモードはお勧めできません。

**GoFigureアプリでホットスポットモードを開始する**  
設定ウィンドウに移動して、「ホットスポットモード」トグルスイッチを見つけて操作します。 Polyが再起動します。

**GoFigureアプリなしでホットスポットモードを開始する**  
セクション07で詳しく説明したアクセスポイントモードに入り、「ホットスポットモード」を選択します。 選択を確認し、Polyが再起動します。

**3** アプリケーションを開いてファイルを表示し、オーディオ出力をネットワーク化されたデバイスに設定する  
**Experiencing difficulty?**  
アクセスポイントモードで、「その他」モードが選択されていて、「Room」ではないことを確認してください。

## 14 Tidal & Spotify インテグレーション

**Warning**  
PolyはTidalとSpotifyにも使用できます。、PolyがローカルネットワークまたはSmartphoneのネットワークに接続されている場合、Polyは音声出力として認識され、選択可能になります。 ※Androidでは現在未対応です。

**Warning**  
TidalとSpotifyの接続を使用する場合は、「その他の」ネットワークモードが選択されていることを確認してください。

更新がいつ利用可能になるかについては、Polyウェブサイトをチェックしてください。

## 15 Polyの更新

ChordElectronicsは定期的新しいファームウェアを発行し、高性能を保証し新しい機能を導入します。

アップデートを検索する前に、接続されているデバイスがインターネットに接続されていることを確認してください。

**Warning**  
Polyがホットスポットモードになっている場合、ファームウェアのダウンロードはできません。

## 10 マイクロSDカードの再生

Micro SDカードをPolyに挿入すると、Wi-Fi接続されたデバイスでDLNAやMPDアプリケーションを使用して、Mojoを通じてワイヤレスで音声を再生することができます。

- 1 Micro SDカードをスロットにしっかりと挿入してください。
- 2 PolyがMicro SDカードを正常に読み取ると、P-statusが緑色に3回点滅します

**推奨する再生方法**  
DLNA PolyにはDLNAが組み込まれています。サーバー/レンダラーを使用するため、ネットワーク上に外部サーバーを構成する必要はありません。 このため、Micro SDカードに保存されているファイルのDLNA再生をお勧めします。

- 3 選択したDLNAアプリ（BubbleUPnPや8 Playerなど）をダウンロードし、オープン。 音声出力としてPolyを選択し、PolyのSDカードディレクトリをスキャンします

**Warning** MicroSDカードが読めない、または検出されない場合、パソコン上で「ExFAT」に再フォーマットしてください

**Warning** Polyは、無制限の最大容量までMicroSDメモリーをサポートします。

GoFigureアプリケーションを使用してPolyのファームウェアを更新するには：設定メニューに移動し、ソフトウェア更新を選択します。

GoFigureアプリなしで（WiFi経由で）Polyのファームウェアをアップデートするには：アクセスポイントモードに入り、このマニュアルのセクション07で概要を確認し、アップデートファームウェアアリンクを探します

MojoからPolyを切断したり、Polyの 'Config'ボタンを押したり、ソフトウェアの更新中に再生を開始したりしないでください。 故障の原因となります。

## 16 Helpful tips

**Warning** AirPlayからDLNAなどのモードを切り替えるときは、再生アプリを完全に終了し、接続が切断されるまで10秒間をお待ちください。

**Warning** PolyとMojoは使用中、特に充電中に熱くなりますがこれは正常です。 また内部温度が上がった場合は自動的に電源をシャットダウンします。

**Warning** Polyが手動設定モードに入ったとき、すなわち。 アクセスポイントモードでは、Bluetoothオーディオ機能は存在しません。

**Warning** 状態や使用環境によっては、起動してシャットダウンするのに最大40秒かかることがあります。

**Warning** Polyを設定するときは、デバイスに名前を割り当てる必要があります。 そうしないと、ネットワーク上に表示されないことがあります

**Warning** GoFigureアプリまたはWebポータルを使用して、頻繁に更新をチェックして新機能を保護し、最高のパフォーマンスを確保してください。

## 11 AirPlayによる再生

**Lightbulb** AirPlayは自宅でも外出先でも使用できます。 Wi-Fiを使用してPolyと通信します。  
**Warning** オーディオを送信する間、Polyは3Gまたは4Gデータを使用できません。

**Warning** AirPlayはAppleデバイスのネイティブですが、Google Playストアの一部のサードパーティアプリではAirPlay機能が提供されています。

- 1 PolyがスイッチオンされたMojoに接続されていることを確認する
- 2 PolyがAirPlayから送信するデバイスと同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します
- 3 AirPlayロゴが表示したら Polyにオーディオを送信することができます。

**Experiencing difficulty?**  
アクセスポイントモードで、「その他」モードが選択されていて、「Room」ではないことを確認してください。

## 12 Roonによる再生

**Warning** Roonの再生は現在、PCまたはMacアプリケーションを介してのみ利用可能です。

**Warning** アクセスポイントモードで、「Room」が選択されていることを確認する必要があります。

## 17 Mojoをオフにする

Polyをオフにするには電源ボタンを押しながら、Mojoをオフにします。

**Warning**  
Polyのスイッチを切るのに30秒程掛かることがございます。 この間、Polyはホットスポット/無線LANに接続されています。  
Polyは内部温度保護機能を備えているため、過度の温度に達すると自動的にパワーオフになります。 このような場合は、PolyをMojoまたはケースから取り外し、しばらく冷ましてからご使用ください。

## 18 お手入れの際の注意と保証

**お手入れ方法**  
**Warning** Polyが液体と接触しないようにする  
**Warning** クリーナーなどを吹きかけないでください。  
**Warning** 異物をコネクタなどに押し込まないでください  
**Warning** 乾いた清潔な布を使用してPolyを清掃してください。

- 1 Lightbulb PolyがスイッチオンされたMojoに接続されていることを確認してください。
- 2 WiFi PolyがRoonデバイスと同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します
- 3 Layers 'Room'アプリケーションを開く **ROON**
- 4 Gear Polyがオーディオ出力として表示されない場合、デバイス、またはゾーンには、設定メニューに入り、パスに従ってください。 オーディオネットワーク。 ここから「ネットワークデバイスの追加」を選択すると、ポリが検索可能になり、再生できるようになります

## 13 一般的なDLNA再生

**マイクログレードDLNA再生**  
DLNAによるマイクログレードカードの再生については、第09章で説明しました。 詳細は、このセクションを参照してください

**Lightbulb** PolyをDLNAレンダラーとして使用すると、サーバーやコンピュータのNASドライブから保存された音楽を再生するのに簡単に使用できますが、通常はサンプルレートの制限があるような使い慣れた環境でも使用できます。

- 1 Gear 選択した設定手順に従います。 あなたのデバイスをDLNAサーバーにするためのDLNAアプリケーション
- 2 WiFi Polyをお使いのDLNAサーバーと同じネットワークに接続する

**保証**  
お買い求めいただいた日から起算して、1年以内に不具合・故障が発生した場合は、無償修理期間となります。 但し、代理店公認の販売店にてご購入のみ適用となります。

## 19 製品仕様

再生時間：約9時間（平均）  
充電時間：約4時間（5V/2Aの充電器）  
Wi-Fi周波数帯：2.4GHzのみ  
Bluetooth：Ver4.1  
PCMサンプルレート：44.1kHz~768kHz  
DoP経由のDSD：DSD64 - DSD256  
ストレージ：Micro SD（容量制限無し）  
寸法：W:50mm x H：62mm x D:22mm

アップデートや新機能の詳細については、chordmojo.comまたはchordelectronics.co.ukもしくははエミライホームページをご参照してください。

**DESIGNED FOR Mojo** Made in England  
Chord Electronics Ltd. The Pumphouse, Farleigh Bridge, Farleigh Lane, East Farleigh, Maidstone, Kent, ME16 9NB, United Kingdom  
**CHORD** Chord Electronics Ltd.  
chordmojo.com  
1 YEAR WARRANTY